

JA 鶴岡 半期開示資料

2018 JA tsuruoka Disclosure

2018.4.1～2018.9.30

目 次	ページ
1. 地域貢献の全般に関する事項	1
2. 地域からの資金調達状況	2
3. 地域への資金供給状況	2
4. 文化的・社会的貢献に関する事項	3
5. 金融再生法開示債権(単体)	4
6. 単体自己資本比率(国内基準適用)	5
7. 主要勘定の状況	5
8. 有価証券等時価情報	5
9. 信用事業のご案内	6
10. 商品・サービスのご案内及び商品利用の留意事項	6



鶴岡市農業協同組合

1. 地域貢献の全般に関する事項

当組合は、旧鶴岡市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では、資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用をいただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業の助け合いを通じた社会貢献に努めています。

■基本理念

JA鶴岡では次に掲げる二つの項目を存立理念として、組合員・役職員が一致団結して追求します。

JA鶴岡は、組合員の所得と生活の向上を事業の目的とします。

JA鶴岡は、地域社会から信頼を受け、地域発展に貢献します。

■組合員数、出資金

(単位：人、百万円)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
正組合員数	4,882	4,903	△ 21
個人	4,844	4,866	△ 22
法人	38	37	1
准組合員数	3,421	3,336	85
個人	2,719	2,641	78
法人	702	695	7
合計	8,303	8,239	64
出資金	1,489	1,489	0

2. 地域からの資金調達状況

(1) 貯金残高

(単位：百万円)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
流動性貯金	19,904	19,465	439
定期性貯金	39,259	36,041	3,218
その他の貯金	30	31	△1
計	59,193	55,537	3,656
譲渡性貯金	0	0	0
合計	59,193	55,537	3,656

注1：流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

注2：定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

注3：計数は平均残高です。

3. 地域への資金供給状況

(1) 貸出金残高

(単位：百万円)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
組合員	9,056	8,888	168
地方公共団体	1,177	981	196
その他	2,144	2,055	89
合計	12,377	11,924	453

注記：計数は平均残高です。

(2) 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

項目	平成30年9月末	平成30年3月末	増減
農業近代化資金	0	0	0
農業経営負担軽減支援資金	3	3	0
畜産特別資金	0	1	△1
中山間地域活性化資金	0	0	0
特定農産加工資金	0	0	0
その他	84	85	△1
合計	87	89	△2

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

わたしたちは総合JAとして、各種金融サービス等の提供の他、地域の協同組合として環境・健康・文化・福祉への貢献を通じて皆様とともにより良い社会を目指し、安心して暮らせる明るい社会づくりに努めています。2018年の活動の一部を紹介します。

(1) 文化的・社会的貢献活動

『青年部活動』

地域の子ども達や、友好都市である東京都江戸川区の小学校15校の児童などへの食育活動を通じて、食の大切さ、農作業の楽しさなどを伝えています。また、地元の施設へ新米の贈呈も行っています。

『女性部活動』

支部活動、世代ごとの部会活動、趣味仲間などで構成されるグループ活動のほか、年に一度、女性部員が日頃の活動の成果を披露する女性フェスティバル、「JA健康寿命100歳プロジェクト」に基づいた「美味しいつるおか100歳弁当」作りなど、地域を元気にする様々な活動を行っています。

『あぐりスクール』

小学校児童とその保護者を対象に、収穫体験や地産地消料理講習など食と農の大切さを学んでもらうスクールを通年で開催しています。

『きらめきカレッジ』

JA管内の若い世代の女性を対象に、生活の充実と仲間づくりを目指す目的で、料理講習や美容講座、美文字講習など生活を彩るさまざまな講座を実施しています。受講期間は1期2年で、計10回の講座を企画しています。広くJAの取り組みを知ってもらおうと、「JAの時間」も設けています。

『あぐりセミナー』

市内在住の方を対象に、鶴岡の食と農への理解を深め、健康で豊かな生活を送ることを目的に、各講師を招いての料理講習会や健康講話など、楽しみながら学べる内容の研修を年5回開催しています。広くJAの取り組みを知ってもらおうと、「JAの時間」も設けています。

『げんき部会活動』

農村地域で活躍する高齢者で組織される「げんき部会」では、伝統技術を次世代に伝授しようと、地域の子ども達を対象に昔ながらの農作業指導や、わら草履作りなどの伝統的手法を指導しています。

『農業体験』

地元の小中学生の農業体験・校外学習への支援を通じて食育活動を実施しています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

『J A鶴岡カップ争奪中学校選抜野球大会』

J A鶴岡が毎年開催しています。今年は県内から8校が参加し、優勝校には優勝杯の他、「つや姫」が贈呈されました。

『交流スポーツ大会』

組合員との交流を図るゴルフ大会、「年金友の会」会員相互の親睦を図るゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会・ワナゲ大会を開催しています。

(3) 情報提供活動

『広報誌の発行』

組合員のみなさんに向けた組合員向け広報誌「けさらん」、地域のみなさんに向けた市民向け広報誌「ばさらん」を発行して情報発信をしています。

『J A鶴岡ホームページ』

ホームページ上では、J Aの基本情報の他、最新トピックスを配信しています。同時に公式Facebookでも情報を発信しています、また、特産物のウェブショップ「だだばら」もぜひご利用下さい。

■ J A鶴岡HP

<http://www.ja-tsuruoka.or.jp>

5. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成30年9月末	平成30年3月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	25	29	△ 4
危険債権	200	168	33
要管理債権	0	0	0
正常債権	12,732	11,795	937
合 計	12,957	11,991	966

【注記】平成30年9月末の計数は、次の方法により算出しています。
各債権区分額は、平成30年3月末時点の債権額を基準として、平成30年9月末時点の残高に修正しています。

6. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成30年9月末（推計値）	平成30年3月末
13.58%程度	14.09%

注記：平成30年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

9月末の単体自己資本比率（推計値）は、平成30年9月末の自己資本額、オペレーショナル・リスク相当額、および9月末の信用リスクアセット（推計値）に基づき算出しています。なお、信用リスクアセット（推計値）の算出にあたって、一部の項目については平成30年3月末の額を使用しています。

7. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

種 類	平成30年9月末	平成30年3月末	平成29年9月末
貯 金	59,329	58,888	54,251
貸出金	12,938	11,973	12,096
預け金	39,715	40,079	35,685
有価証券	2,875	3,022	2,907

注記：計数は期末残高です。

8. 有価証券等時価情報

(1) 有価証券

（単位：百万円）

種 類	平成30年9月末			平成30年3月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売買目的	0	0	0	0	0	0
満期保有目的	0	0	0	0	0	0
その他	2,875	3,038	163	2,787	3,021	234
合 計	2,875	3,038	163	2,787	3,021	234

注記：平成30年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

①9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

②帳簿価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

(2) 金銭の信託

当JAでの取り扱い実績はありません。

9. 信用事業のご案内

信用事業は、貯金、融資、為替などいわゆる金融業務といわれる内容の業務を行っており、組合員・利用者の皆さまに「便利で、安心な」金融機関としてご利用いただけるよう、JAバンク会員の総力を結集し、実質的にひとつの金融機関として事業運営を行っています。

(JAバンクとは「JA・信連・農林中金」で構成するグループの名称です。)

(1) 貯金業務

組合員はもちろん地域住民のみなさまからの貯金をお預かりしております。普通貯金・定期貯金・定期積金、総合口座などの各種貯金を目的・期間・金額に合わせてご利用いただいております。

(2) 融資業務

組合員への融資をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者のみなさまの事業に必要な資金をご融資いたします。また、地方公共団体、農業関係団体などへもご融資し、地域経済の向上・発展に貢献しております。さらに、国の教育ローン・日本政策金融公庫等の申込みのお取り次ぎも行っております。

(3) 為替業務

全国の農協・県信連・農林中金の約7,700店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当組合の窓口を通して全国のどこの金融機関でも送金や手形・小切手等の取り立てが安全・確実にできる内国為替をお取り扱いしております。

(4) 投資信託・国債窓販業務

みなさまの資産運用のお役に立つように、安定的に収益を獲得できる商品を取り揃えております。

10. 商品・サービスのご案内及び商品利用の留意事項

(1) 貯 金

貯金の種類	期 間	お預入れ金額
普通貯金	期間の制限はありません。	1円以上
貯蓄貯金	期間の制限はありません。	1円以上
定期積金	6ヶ月以上10年以内	1,000円以上
定期貯金	1ヶ月以上5年以内	1円以上
変動金利定期貯金	3年	1円以上
期日指定定期貯金	最長3年（据置期間1年）	1円以上300万円未満

(2) 融 資

短期貸付金	種 類
ローン・貸越	営農ローン・カードローン・総合口座・当座貸越
手形貸付金	貯金担保・定期積金担保

長期貸付金	種 類
一 般	自己割賦貸付金・共済担保貸付金他
要 綱	新農業振興資金・農地等拡大資金他
制 度	各種制度資金
ローン	各種ローン

(3) 主な制度資金

貸付金の種類	内 容
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期で低利な制度資金です。施設の取得・拡張、設備・機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。「認定農業者」の方には、さらに金利優遇等の特例があります。
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)	「認定農業者」を対象とする経営改善のための長期資金（農林公庫資金）です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含む等の場合にご利用ください。
農業改良資金	農業の「担い手」が、新作物分野、新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期の制度資金（財政資金）です。

(4) 主なローン

ローンの種類	お使いみち	ご融資金額	期 間	金 利
住宅ローン	住宅の新築や 宅地・住宅の購入資金	5,000万円以内	35年以内	固定金利 変動金利
リフォームローン	住宅の増築・改装・ 補修資金・住宅関連設備資金	500万円以内	15年以内	固定金利 変動金利
教育ローン	入学金・授業料及び下宿料など 進学に要する資金	500万円以内	在学期間＋ 9年以内最長15 年	固定金利 変動金利
マイカーローン	乗用車・貨物自動車の購入資金	500万円以内	10年以内	固定金利 変動金利
ブライダルローン	結婚に係る費用	300万円以内	5年以内	固定金利 変動金利

(5) 各種サービス

項 目	内 容
内国為替サービス	全国どこの金融機関にも、お振込、ご送金、手形・小切手等のお取立を行っております。
J Aキャッシュサービス	J A・信連のキャッシュカードがあれば、県内はもとより全国のJ A・信連・農林中金をはじめ、都銀・地銀・郵便局などの金融機関のA T M・C Dにより現金のお引き出し、残高照会などのご利用がいただけます。
給与振込サービス	給与・ボーナスがおお客様の指定口座に自動的に振り込まれます。
自動受取サービス	国民年金・厚生年金等各種年金などお客様の指定口座に自動的に振り込まれます。
自動支払サービス	電気料・電話料・NHK放送受信料等公共料金などは、指定口座より自動的にお支払いいたします。
クレジットサービス	お買い物、ご旅行などに際しては、J Aカードをお持ちであればサイン一つでご利用いただけます。

○店舗一覧

(平成30年9月末現在)

店舗名	住所 (山形県鶴岡市を省略)	電話番号	CD/ATM設置台数
金融本店	日吉町3-3	22-3260	2台
南支所	外内島字信州川原6	29-9960	1台
大泉支所	白山字西野191	22-2460	2台
田川支店	田川字中田17-1	35-2011	—
湯田川キャッシュサービス (管理元店舗：大泉支所)	湯田川丁81	-	1台
北支所	覚岸寺字水上196-1	29-0433	2台
上郷支所	みずほ20-3	35-2155	—
豊浦支店	三瀬戊294	73-2124	—
大山支所	大山二丁目25-25	33-3345	1台
西郷支所	下川字竜花5-2	76-2331	1台

(※湯田川キャッシュサービスは店舗外設置のATMです。)